

大田市学校のあり方に関する基本方針

別添資料

大田市教育委員会

目 次

(資料1)	学校別児童生徒数・学級数の推移	1
(資料2)	令和元年度規模別学校数及び学級数	2
(資料3)	平成31年度島根県公立小・中学校学級編成基準	2
(資料4)	平成30年度県内市町村別学校数、学級数、児童生徒数の状況	3
(資料5)	小中学校校区一覧	4
(資料6)	小学校校区と中学校校区の状況	5
(資料7)	建設年度別学校施設一覧	6
(資料8)	市内小・中学校におけるいじめ防止に係る現状と課題	7
(資料9)	教職員勤務状況（時間外勤務時間の推移）	9
(資料10)	平成30年度中学校部活動の状況	10
(資料11)	市内中学校卒業生の進路状況	11
(資料12)	市内3～5歳以上の幼児の保育施設等受入れ状況	12
(資料13)	平成30年度 市内小中学校ふるさと教育の取組み概要	13
(資料14)	校区外就学児童・生徒数の推移	15
(資料15)	特別支援教育の状況	17
	市内幼稚園・小・中学校配置図	18

(資料1) 学校別児童生徒数・学級数の推移

[小学校]

学校名		H18年度		R1年度			R6年度見込			R11年度見込		
		児童数	学級数	児童数	学級数	H18からの減少率	児童数	学級数	R1からの減少率	児童数	学級数	R6からの減少率
大田小	大田小	555	20	459	17	-18%	453	18	-1%	399	14	-12%
野城分校		2	1									
長久小		137	8	181	8	32%	191	8	6%	161	6	-16%
五十猛小		72	8	57	5	-21%	66	6	16%	60	6	-9%
静間小		77	9	66	6	-14%	59	6	-11%	42	4	-29%
鳥井小		77	7	38	4	-51%	44	4	16%	41	4	-7%
久手小		240	12	208	10	-13%	185	9	-11%	154	6	-17%
朝波小	朝波小	95	8	85	6	-33%	64	6	-25%	46	4	-28%
富山小		31	4									
北三瓶小		32	3	16	3	-50%	25	4	56%	24	3	-4%
志学小		26	5	16	3	-38%	13	3	-19%	7	3	-46%
池田小		28	5	30	4	7%	15	3	-50%	5	3	-67%
川合小		94	6	67	6	-29%	54	6	-19%	30	4	-44%
久屋小		61	7	45	5	-26%	40	5	-11%	40	4	0%
大森小		12	3	9	3	-25%	30	4	233%	35	4	17%
高山小	高山小	34	4	39	4	-25%	35	4	-10%	31	4	-11%
大代小		18	4									
湯里小	温泉津小	27	3	92	6	-33%	71	6	-23%	58	6	-18%
温泉津小		64	6									
福波小		21	4									
井田小		25	3									
仁摩小		228	11	165	7	-28%	129	6	-22%	106	6	-18%
計		1,956	141	1,573	97	-20%	1,474	98	-6%	1,239	81	-16%

[中学校]

学校名		H18年度		R1年度			R6年度見込			R11年度見込		
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	H18からの減少率	生徒数	学級数	R1からの減少率	生徒数	学級数	R6からの減少率
第一中	第一中	438	12	444	14	-5%	384	12	-14%	374	12	-3%
池田中		30	3									
第二中		381	13	223	9	-41%	232	9	4%	196	7	-16%
北三瓶中		23	3	12	3	-48%	12	3	0%	19	3	58%
志学中		15	3	11	3	-27%	8	3	-27%	6	2	-25%
第三中		58	3	19	3	-67%	24	3	26%	32	3	33%
温泉津中	大田西中	108	5	131	6	-42%	135	6	3%	92	4	-32%
仁摩中		119	5									
計		1,172	47	840	38	-28%	795	36	-5%	719	31	-10%

※児童・生徒数には特別支援学級を含む。学級数は特別支援学級を含まない。

※R6年度見込みは、H31.4.1現在の住民基本台帳データによる0~5歳児がそのまま現在の校区の小中学校に在籍するものとし、R11年度の見込みは、出生見込み数を算出し、過去の実績に基づき入学割合で見込んでいる。

※山村留学生は、R2年以降、小学校4年生2人、中学校1年生1人を加算している。

(資料2) 令和元年度規模別学校数及び学級数

区分	1～5学級	6～11学級	12～18学級	19学級～
小学校	五十猛小 (5) 鳥井小 (4) 北三瓶小 (3) 志学小 (3) 池田小 (4) 久屋小 (4) 大森小 (3) 高山小 (4)	長久小 (8) 静間小 (6) 久手小 (10) 朝波小 (6) 川合小 (6) 温泉津小 (6) 仁摩小 (7)	大田小 (17)	
計	8校	7校	1校	
区分	1～2学級	3～5学級	6～18学級	19学級～
中学校	志学中 (2)	北三瓶中 (3) 第三中 (3)	第一中 (14) 第二中 (9) 大田西中 (6)	
計	1校	2校	3校	

※ () 内は普通学級数。

※学校規模の区分は、学校教育法施行令による

小学校		中学校	
1～5学級	過小規模校	1～2学級	過小規模校
6～11学級	小規模校	3～5学級	小規模校
12～18学級	適正規模校	6～18学級	適正規模校
19学級～	大規模校	19学級～	大規模校

(資料3) 平成31年度島根県公立小・中学校学級編成基準

区 分		小学校	中学校	
単式学級	第1学年	30人	35人	
	第2学年			
	第3学年	35人	/	
	第4学年			
	第5学年			
	第6学年			
複式学級	第1学年の児童生徒を含む場合	8人以下		/
	第2学年の児童生徒を含まない場合	2学年合計で16人以下		

※島根県においては、中学校では生徒数に関係なく複式学級編成はしないことになっている。

(資料4) 平成30年度県内市町村別学校数、学級数、児童生徒数の状況

[小学校]

市町村名		学校数	児童数	1校当たり 平均児童数	学級数	1校当たり 平均学級数
市	松江市	34	10,477	308	491	14.4
	浜田市	16	2,553	160	150	9.4
	出雲市	37	9,712	262	466	12.6
	益田市	15	2,410	161	139	9.3
	大田市	16	1,602	100	117	7.3
	安来市	17	1,921	113	134	7.9
	江津市	7	1,014	145	69	9.9
	雲南市	15	1,817	121	126	8.4
	計	157	31,506	201	1,692	10.8
町村計		45	2,979	66	288	6.4
島根県計		202	34,485	171	1,980	9.8

[中学校]

市町村名		学校数	生徒数	1校当たり 平均生徒数	学級数	1校当たり 平均学級数
市	松江市	16	4,799	300	198	12.4
	浜田市	9	1,322	147	66	7.3
	出雲市	15	4,678	312	187	12.5
	益田市	11	1,221	111	68	6.2
	大田市	6	840	140	47	7.8
	安来市	5	1,052	210	49	9.8
	江津市	4	561	140	29	7.3
	雲南市	7	966	138	52	7.4
	計	73	15,439	211	696	9.5
町村計		23	1,471	64	109	4.7
島根県計		96	16,910	176	805	8.4

※学級数には特別支援学級を含む

(資料5) 小中学校校区一覧

[小学校]

学校名	所管区域
大田小	大田町全域、鳥井町鳥越の一部(大田町鳥越自治会に属する区域)、久手町刺鹿の一部(大田町新諸友、城山2自治会に属する区域)、久利町行恒の一部(久利町行恒1自治会に属する区域)、三瓶町野城区域
長久小	長久町全域
五十猛小	五十猛町全域
静間小	静間町全域
鳥井小	鳥井町全域(久手町新田、越峠、迫自治会、大田町鳥越自治会に属する区域を除く。)
久手小	久手町全域(大田町新諸友、城山2自治会、波根町大津自治会に属する区域を除く。)、鳥井町鳥越の一部(久手町新田、越峠、迫自治会に属する区域)
朝波小	波根町全域、久手町波根西の一部(波根町大津自治会に属する区域)、朝山町全域、富山町全域(三瓶町多根長田自治会に属する区域を除く。)
北三瓶小	三瓶町多根区域、富山町才坂の一部(三瓶町多根長田自治会に属する区域)、山口町全域
志学小	三瓶町志学、上山区域
池田小	三瓶町池田、小屋原区域
川合小	川合町全域
久屋小	久利町全域(久利町行恒1自治会に属する区域を除く。)、大屋町全域
大森小	大森町全域(水上町福原上自治会に属する区域を除く。)
高山小	水上町全域、祖式町全域、大森町の一部(水上町福原上自治会に属する区域)、大代町全域
温泉津小	温泉津町全域
仁摩小	仁摩町全域

[中学校]

学校名	所管区域
第二中	大田小学校・長久小学校・川合小学校・久屋小学校・池田小学校 通学区域 ただし、鳥井町鳥越区域の内第二中学校へ入学希望する者を除く。
第二中	五十猛小学校・静間小学校・鳥井小学校・久手小学校・朝波小学校 通学区域 ただし、鳥井町鳥越区域の内第二中学校へ入学希望する者を含む。
北三瓶中	北三瓶小学校 通学区域
志学中	志学小学校 通学区域
第三中	大森小学校・高山小学校 通学区域
大田西中	温泉津小学校・仁摩小学校 通学区域

(資料6) 小学校校区と中学校校区の状況

大田小	R1 (459人、17学級)	R11 (399人、14学級)	第一中	R1 (444人、14学級) R11 (374人、12学級)
長久小	R1 (181人、8学級)	R11 (161人、6学級)		
川合小	R1 (67人、6学級)	R11 (30人、4学級)		
久屋小	R1 (45人、5学級)	R11 (40人、4学級)		
池田小	R1 (30人、4学級)	R11 (5人、3学級)		
五十猛小	R1 (57人、5学級)	R11 (60人、6学級)	第二中	R1 (223、9学級) R11 (196人、7学級)
静間小	R1 (66人、6学級)	R11 (42人、4学級)		
鳥井小	R1 (208人、10学級)	R11 (154人、6学級)		
久手小	R1 (459人、17学級)	R11 (399人、23学級)		
朝波小	R1 (85人、6学級)	R11 (46人、4学級)		
北三瓶小	R1 (16人、3学級)	R11 (24人、3学級)	北三瓶中	R1 (12人、3学級) R11 (19人、3学級)
志学小	R1 (16人、3学級)	R11 (7人、3学級)	志学中	R1 (11人、3学級) R11 (6人、2学級)
大森小	R1 (9人、3学級)	R11 (35人、4学級)	第三中	R1 (19人、3学級) R11 (32人、3学級)
高山小	R1 (39人、4学級)	R11 (31人、4学級)		
温泉津小	R1 (62人、6学級)	R11 (58人、6学級)	大田西中	R1 (131人、6学級) R11 (92人、4学級)
仁摩小	R1 (165人、7学級)	R11 (106人、6学級)		

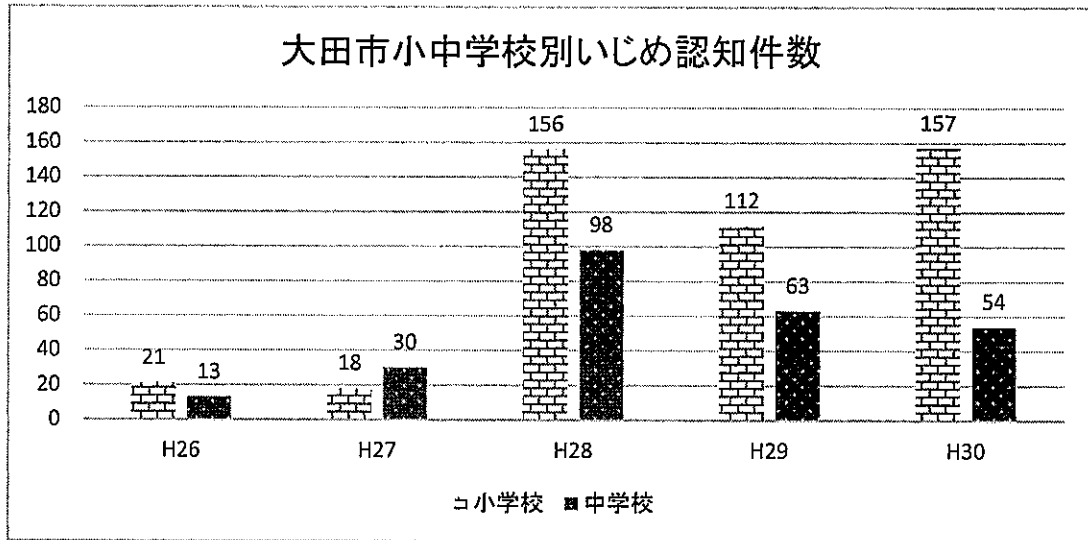
(資料7) 建設年度別学校施設一覧

建築年度	経過年数	校舎	体育館	プール
S29	65	大森小	大森小	
S34	60		大田西中	
S40	54	第一中		
S42	52	大田西中		
S43	51			久手小
S45	49			大田小
S46	48			長久小、志学小・中
S47	47			川合小、大田西中
S48	46			久屋小
S49	45			池田小
S51	43	第二中		北三瓶小・中、第三中
S52	42	仁摩小	仁摩小、第二中	静間小、仁摩小、第二中
S53	41		池田小、川合小	鳥井小
S54	40	大田小		
S58	36		鳥井小	温泉津小
S61	33	久手小		
S62	32	池田小、川合小		
S63	31	長久小	長久小	
H元	30	高山小	高山小、温泉津小	高山小
H2	29	五十猛小、鳥井小	五十猛小、鳥井小	
H3	28	静間小、久屋小	静間小、久屋小	
H4	27			
H5	26	朝波小、志学小・中	朝波小、志学小・中	
H6	25			朝波小
H7	24	北三瓶小・中、第三中	北三瓶小・中、第三中	
H8	23	温泉津小	温泉津小	
H15	16		大田小	
H24	7		久手小	
H26	5		第一中	

(資料8) 市内小・中学校におけるいじめ防止に係る現状と課題

1. 現状

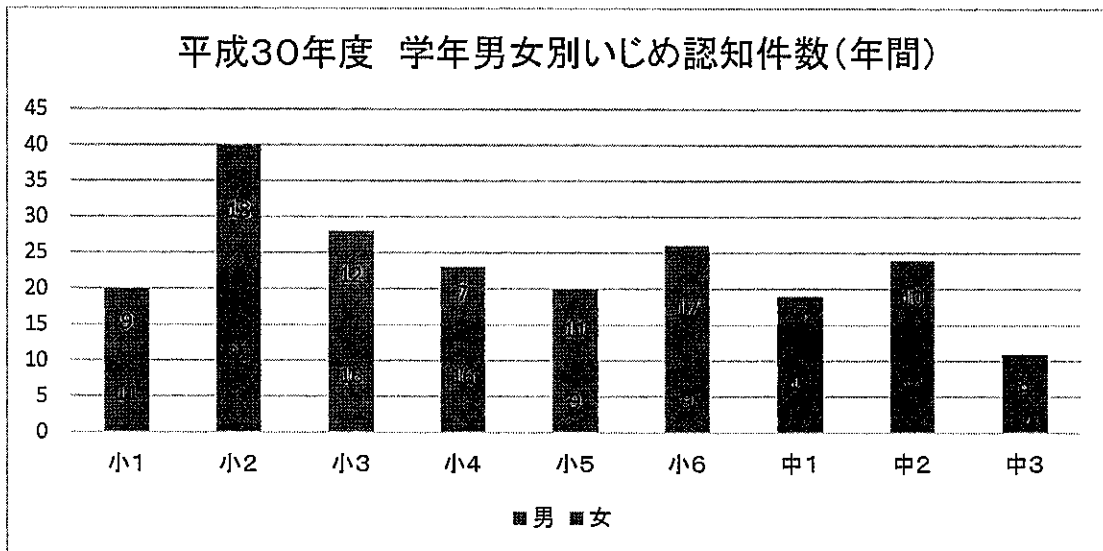
(1) 大田市内のいじめの現状 (H26～H30)



○いじめ認知件数(年間)

※認知件数とは、学校がいじめと認知し対応した数

- ・生徒指導主任主事研修会で、いじめ対応について積極的な認知を行っていくことを確認した。
- ・認知件数の変動はあるが、各学校ともにいじめの積極的な認知を行って丁寧な対応をしている。
- ・H30年度は重大事態として、小学校で2件の対応を行った。ともに小学6年生であったが、新年度は中学校で良いスタートをきった。



○学年男女別いじめ認知件数

- ・中学3年生で激減。

(2) 大田市の主な取組

- アンケートQ Uを年間2回実施
 - ・アンケートQ Uとは、子どもたちの学級の満足度や学級集団の状態、学級集団と個人との関係を把握する調査である。
- スクールソーシャルワーカー（S S W）を3名配置
 - ・S S Wは、児童生徒への直接の相談を行ったり家庭と学校や関係機関等との ネットワークづくりを行ったりしている。（R 1年度は2名配置）
- スクールカウンセラー（S C）全小中学校に配置
 - ・S Cは、児童生徒に関する臨床心理の専門的な知識と経験から児童生徒や教員等からの相談を受け、助言を行う。

(3) 小・中学校の主な取組

- アンケートQ Uの活用（年間2回）
- いじめに関するアンケート、教育相談（学期1回以上）の実施
- 人権集会（年間1～3回程度）の開催
- 授業の中での学び合い学習や、縦割り班での活動などによる集団づくりの取組の充実
- 自治能力を高める生徒会活動の充実
- 生徒の自己理解や他者理解、人間関係づくりのためのソーシャルスキルトレーニングの授業の実施
- いじめ問題等に関する教職員の校内研修の実施
- 保護者への情報発信や啓発
 - ・P T A総会等でのいじめ防止基本方針の説明
 - ・学校だより等の文書での情報発信
 - ・学級懇談や地区懇談会などで「いじめ」をテーマに取り上げての懇談
- ネットいじめやS N S等でのトラブル防止への取組
 - ・スマホ、ケータイ安全教室やネットトラブルに関する講演会の実施
 - ・新入生説明会で新入生と保護者を対象にネットトラブルに関する研修会の実施

2. 課題と対策

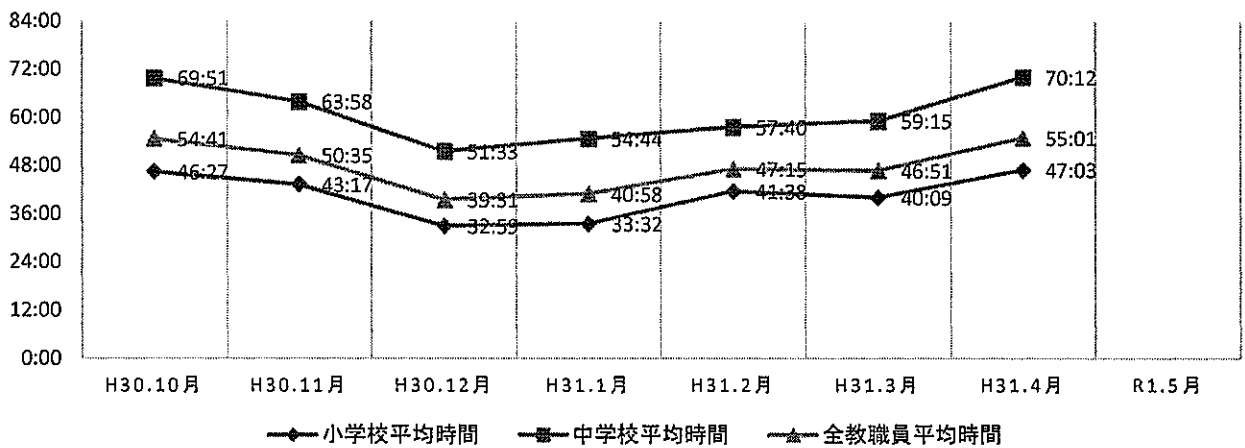
- 授業改善の視点、集団づくり：新学習指導要領で示された、「主体的・対話的で深い学び」の視点で授業改善を行い、個々のコミュニケーション能力向上とより良い学級集団づくり（居場所づくりと絆づくり）の取組を一層進める。
- 情報モラル教育：S N Sの利用率が高く、ネットいじめ等の実態がつかみにくいため、アンケートや教育相談を通して児童生徒の生活実態や人間関係について実態把握を行う。また、ネットの利用等について児童生徒や保護者への啓発を継続していく。
- いじめを積極的に認知して組織として対応していくため、学校の「いじめ防止基本方針」の見直しを行って実効性を高めていく。また、保護者へいじめ問題について情報発信や啓発を引き続き行っていく。

(資料9) 教職員勤務状況 (時間外勤務時間の推移)

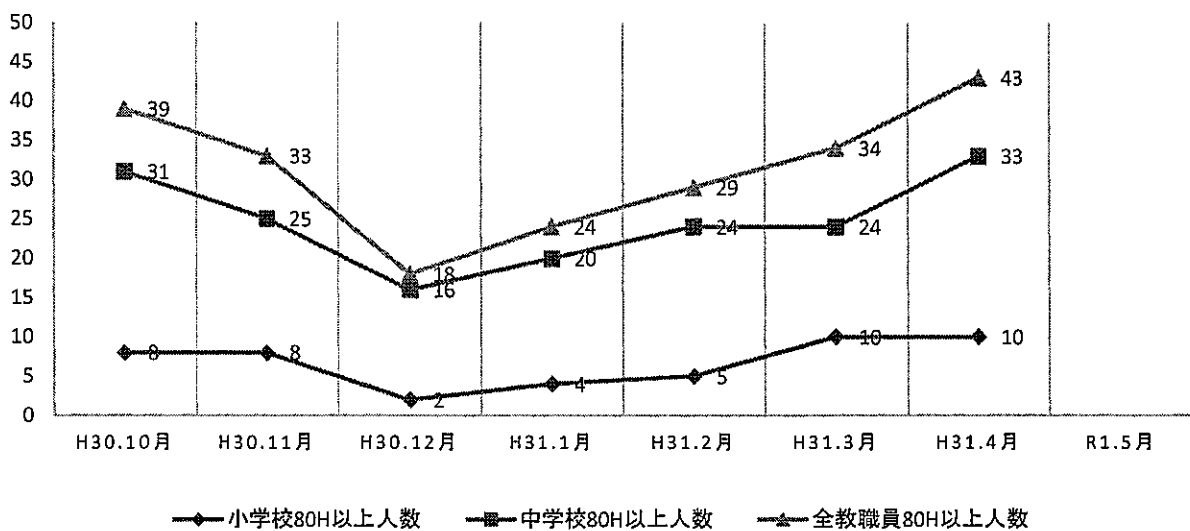
区分	H30.10月	H30.11月	H30.12月	H31.1月	H31.2月	H31.3月	H31.4月	R1.5月
小学校平均時間	46:27	43:17	32:59	33:32	41:38	40:09	47:03	
中学校平均時間	69:51	63:58	51:33	54:44	57:40	59:15	70:12	
全教職員平均時間	54:41	50:35	39:31	40:58	47:15	46:51	55:01	

区分	H30.10月	H30.11月	H30.12月	H31.1月	H31.2月	H31.3月	H31.4月	R1.5月
小学校80H以上人数	8	8	2	4	5	10	10	
中学校80H以上人数	31	25	16	20	24	24	33	
全教職員80H以上人数	39	33	18	24	29	34	43	

時間外勤務の平均時間



時間外勤務時間80時間以上の人数



(資料10) 平成30年度中学校部活動の状況

学校名	部活動名		部員数			顧問 教員数	地域 指導者数
			男子	女子	計		
第一中	運動部	1 卓球 (男子・女子)	33	21	54	4	1
		2 剣道	8	4	12	2	1
		3 柔道	14	3	17	2	
		4 バレーボール		15	15	2	
		5 バスケットボール (男子・女子)	30	19	49	4	
		6 サッカー	22		22	2	
		7 体操		1	1	0	
		8 陸上	16	11	27	2	1
		9 弓道	13	38	51	2	2
		10 ソフトテニス (男子・女子)	29	22	51	4	
		11 野球	39		39	2	
		小計	204	134	338	26	5
	文化部	1 美術	5	31	36	2	
		2 吹奏楽	4	38	42	2	1
小計		9	69	78	4	1	
計		213	203	416	30	6	
第二中	運動部	1 バスケットボール	3	7	10	1	
		2 バレーボール		6	6	2	
		3 陸上	5	13	18	2	
		4 サッカー	9	2	11	2	
		5 ソフトテニス (男子・女子)	26	20	46	4	
		6 卓球	13	21	34	2	1
		7 剣道	14		14	2	1
		8 水泳		3	3	0	
		9 野球	38	1	39	2	
		小計	108	73	181	17	2
	文化部	1 吹奏楽	24	3	27	3	2
		2 美術		11	11	3	
		小計	24	14	38	6	2
計		132	87	219	23	4	
北三瓶中	運動部	1 卓球部	7	5	12		
		小計	7	5	12	0	0
	計		7	5	12	0	0
志学中	運動部	1 陸上	7	2	9	7	
		2 スキー	(7)	(2)	(9)	(7)	
	計	7	2	9	7	0	
第三中	運動部	1 卓球	8	5	13	4	
		小計	8	5	13	4	
	文化部	1 吹奏楽	1	6	7	3	2
		小計	1	6	7	3	2
計		9	11	20	7	2	
大田西中	運動部	1 野球	17	1	18	2	
		2 バレーボール		18	18	3	
		3 ソフトテニス		19	19	3	
		4 柔道	8	2	10	2	1
		5 卓球	29		29	2	1
		小計	54	40	94	12	2
	文化部	1 吹奏楽	7	23	30	2	
小計		7	23	30	2	0	
計		61	63	124	14	2	
合計	運動部	1 卓球 (男子・女子)	90	52	142	12	3
		2 剣道	22	4	26	4	2
		3 柔道	22	5	27	4	1
		4 バレーボール	0	39	39	7	0
		5 バスケットボール (男子・女子)	33	26	59	5	0
		6 サッカー	31	2	33	4	0
		7 体操	0	1	1	0	0
		8 陸上	28	26	54	11	1
		9 弓道	13	38	51	2	2
		10 ソフトテニス (男子・女子)	55	61	116	11	0
		11 野球	94	2	96	6	0
		12 水泳	0	3	3	0	0
		13 スキー	(7)	(2)	(9)	(7)	(8)
		小計	388	259	647	66	9
	文化部	1 美術	5	42	47	5	0
2 吹奏楽		36	70	106	10	5	
小計		41	112	153	15	5	
計		429	371	800	81	14	

(資料11) 市内中学校卒業生の進路状況

区 分	H28年度卒業生 (H29年度入学)	H29年度卒業生 (H30年度入学)	H30年度卒業生 (H31年度入学)
大田高校	112	135	112
邇摩高校	84	62	52
邑智郡内公立高校	4	7	9
出雲地区公立高校	29	16	21
出雲地区私立高校	17	11	19
江津地区公立高校	15	22	19
江津地区私立高校	15	29	20
浜田地区公立高校	0	0	0
松江地区公立高校	3	5	1
その他私立高校	4	4	4
県内定時制高校	4	1	10
高等専門学校	3	7	8
その他県内公立高校	1	0	1
特別支援教育諸学校	4	8	4
その他県外高校	2	3	6
各種学校・専修学校	1	1	0
就職・自営	2	1	0
その他	6	2	7
計	306	314	293

(資料12) 市内3～5歳以上の幼児の保育施設等受入れ状況

区 分		H27	H28	H29	H30	R 1
住民基本台帳人口 (3～5歳児)		790	774	774	745	734
市内公立保育園 (3～5歳児)	園児数	360	339	258	253	233
	割 合	45.6%	43.8%	33.3%	34.0%	31.7%
市内私立保育園等 (3～5歳児)	園児数	329	339	432	425	429
	割 合	41.6%	43.8%	55.8%	57.0%	58.4%
市内公立幼稚園 (3～5歳児)	園児数	64	59	52	51	47
	割 合	8.1%	7.6%	6.7%	6.8%	6.4%
施設受け入れ (3～5歳) 計	園児数	753	737	742	729	709
	割 合	95.3%	95.2%	95.9%	97.9%	96.6%

※住民基本台帳人口及び園児数は、各年度5月1日現在の状況